

令和2年度 第1回官民技術交流会の開催のご案内

開催趣旨

港湾空港技術振興会は、“官民技術交流会”を港湾空港技術研究所と共催しています。

この事業は、まだ成果の出していない進行中の研究等について、港空研の研究者と当会の会員である民間企業の方々が意見交換を行うものです。

開催方法

官民技術交流会は二部構成です。第一部は、特定の研究領域について港空研の研究者が研究の計画や展望についてプレゼンテーションを行います。第二部は、会員の皆様と研究所の研究者が個別に意見交換を行って、相互の交流を図っていただく場です。

従来この事業を東京都内の会場で開催して参りましたが、昨今の状況から当分の間、オンライン WEB 会議スタイルでの開催を試行いたします。その際に、

- ・ 従来の官民技術交流会の流れを基本的に踏襲します。
- ・ この事業の特色を損なわないように最大限配慮します。

こうした方針のもとに、オンライン WEB 会議スタイルでは

- ・ 前半(第一部)は全体会のスタイルで行います。同一の WEB 会議サイトに参加者全員が参加していただき、港空研からの研究プレゼンテーションなどを行います。
- ・ 後半(第二部)は分科会のスタイルで行います。複数の WEB 会議サイト(分科会)に分かれて、各研究者と参加者の皆様で個別に交流していただきます。

この分科会について補足しますと、従来の第二部では会場内の複数のテーブルに各々研究者がいて、会員の皆様は、そのテーブルを選んで研究者と個別に交流していただきました。今後は、この方法を WEB 上で模して、研究所の研究グループごとに複数の分科会サイトを立ち上げます。会員の皆様は、交流したい研究グループを選んで、その研究者と個別に交流していただきます。その後、テーブルを移動するのと同じように、別の研究者がいる分科会サイトに適宜移動していただき、様々な研究者と交流していただきます。

開催日時

令和3年2月18日(木) 13:10~16:00

対象研究領域

地盤研究領域

WEB 会議システムで使用するアプリ

Zoom を使用します。

WEB 会議進行方法

- ✓ 全体会、分科会とも、司会者が会議を進行します。
- ✓ 会議の参加方法
 - 全体会には全員に参加していただきます。
 - 分科会では、開始時点では振興会会員を各分科会 10 人参加に割り振らせていただきます。ただし、その後の他の分科会への移動には制限を設けません。
- ✓ 会議における発言方法(参加者のカメラ・マイク等)
 - 全体会
 - 司会:カメラとマイクは常時オンにします。
 - 講演者・振興会側発言者:カメラとマイクは原則オフで、発言時のみ両方オンにします。
 - 上記以外の参加者:カメラとマイクは原則オフで、司会者からの許可がある場合のみ、両方をオンにして発言します。
 - 分科会
 - 司会・講演者:カメラとマイクは常時オンにします。
 - 上記以外の参加者:カメラは常時オンにします。マイクは原則オフで、司会者からの許可がある場合のみオンにして発言します。
 - 共通
 - 発言を希望する場合は、カメラに向かって挙手をする等の合図を送信します。
 - チャット機能は使用しません。

開催プログラム

第一部(全体会) 13:10～14:45

開会

港空研からのプレゼンテーション

土質研究グループの研究展望

動土質研究グループの研究展望

地盤改良研究グループの研究展望

基礎工研究グループの研究展望

第二部(分科会) 15:00～16:00

港空研と参加会員との意見交換

上記の研究グループごとに分科会サイトを設けて参加者との意見交換を行います。

参加者は、各分科会サイトを移動して港空研の様々な研究者と意見交換できます。

参加者には、事前に講師に対する質問事項の提出を要請しますので、提出いただいたものを
基に会議を進行します。

詳細につきましては、別紙1を参照願います。

参加募集人数および参加費

参加募集人数は、第一部(全体会)と第二部(分科会)で人数が異なります。

第一部(全体会) 40名

第二部(分科会) 各分科会最大20名(第一部からご参加いただく必要があります)

参加費は無料です。

参加募集

参加をご希望の皆様は、別紙2の書式にご記入のうえ、

令和3年1月22日(金)までにメールまたはFAXで港湾空港技術振興会あてにお申込みください。

※人数に余裕がある場合はそれ以降でも受け付けます。

令和2年度第1回官民技術交流会プログラム

開会(司会:八谷振興会理事)

13:10 プログラム全体説明

振興会あいさつ

横井副会長

研究所挨拶

森川 嘉之地盤研究領域長

第一部(全体会)

13:25 講演(研究所)

研究グループの研究展望(15分 × 4グループ)

土質研究グループの研究展望

森川 嘉之地盤研究領域長兼土質研究グループ長

動土質研究グループの研究展望

佐々 真志動土質研究グループ長

地盤改良研究グループの研究展望

高橋 英紀地盤改良研究グループ長

基礎工研究グループの研究展望

水谷 崇亮基礎工研究グループ長

14:25 参加者(会員企業)紹介

秋園振興会事務局長

14:40 第二部(分科会)の案内

14:45 第一部(全体会)の終了

(休憩)

15:00 分科会の開始

4分科会ごとの意見交換

第1分科会 土質:森川地盤研究領域長、八谷振興会理事(司会)

第2分科会 動土質:佐々動土質研究グループ長、牛嶋振興会理事(司会)

第3分科会 地盤改良:高橋地盤改良研究グループ長、宮地振興会理事(司会)

第4分科会 基礎工:基礎工研究水谷グループ長、高橋振興会理事(司会)

16:00 分科会の終了